

I-O DATA

取 扱 説 明 書

27型 ワイド液晶ディスプレイ
KH270V-B

HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

MANU001012

保証書は添付しておりません
修理の際には、購入日の証明（レシート・納品書など）が必要です。
大切に保存してください。

表面
・添付品を確認する
・台座を取り付ける
・つなぐ
・使う
・安全のために
・使用上の注意

裏面
・困ったときには
・アフターサービス
・ハードウェア保証規定
・液晶ディスプレイの回収・リサイクル

添付品を確認する

☐ 台座

☐ HDMI ケーブル

☐ 電源コード

☐ 台座ネック

☐ 台座ネック取付ネジ（2本）

台座を取り付ける

取り付け時・調節時のご注意
液晶パネル（液晶画面）が故障または破損する原因になります。
●本製品を床などに落とさない
●液晶パネルを傷つけない
●液晶パネルを手で押さえない

平らなところに柔らかい布などを敷き、液晶パネルを下にして置く

ネックを本製品にしっかりと差し込む

① ネックを本製品にしっかりと差し込む
② ネック取付ネジで2か所を固定する

台座をグッと押し込む
⇒カチッ、カチッと音がして、台座が固定されます。
（ツメが 2 か所あります）
※ 向きがあります。押し込めない場合は、逆向きをお試しください。

モニターアーム（VESA）に取り付ける方法

●固定用ネジ:M4×10mm（モニターアームの金具の厚みにより異なる）
●本製品質量:約4.4Kg（ネック・台座除く）
●VESAマウントインターフェース:100mm×100mm
●締付けトルク:0.9～1.1N・m（9～11kgf・cm）
●最大上下傾き:上20°、下5°

※ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナなど他の工具で締付けると、ネジが破損する恐れがあります。

台座を取り外す方法

ネックをつかみ、2本の指で押す

つなぐ

1 パソコンや映像機器とつなぐ

映像出力の端子にケーブルをつなぐ

HDMI ケーブル
アナログ RGB ケーブル

映像入力端子とつなぐ

HDMI
VGA（アナログRGB）

ケーブルホルダー
使くと、ケーブルがすっきりまとまります。

解像度

本製品は、最大解像度 1920x1080（60Hz）に対応しています。

VGA につないだ場合

オーディオケーブルを、パソコンの音声出力と本製品の「AUDIO IN」につないでください。

※設定によっては、電源切以外の場合にも消灯するようにできます。

2 電源コンセントとつなぐ

「AC POWER IN」に奥までしっかりと差し込む

ご注意: アースについては以下を守る
●必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
●電源プラグを抜いてから、アースを外す
守らないと、発火・感電の原因になります。

3 必要なら、ヘッドホンをつなぐ

「EAR PHONE」とつなぐ
※ヘッドホンを耳に付けたままつながないでください。

その他の機能について

スピーカー

盗難対策をする
盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けられます。

使う

ボタンの場所

ボタンは裏側にあります。
指の長さに合わせて、印刷面の裏より少し上にあります。

電源を入れる／切る

を押します。

電源ランプについて

電源ランプ

青点灯 電源入
オレンジ点灯 待機状態
消灯* 電源切

※設定によっては、電源切以外の場合にも消灯するようにできます。

表示する映像を切り換える

- 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- 【入力切換】のボタンを押します。
⇒「HDMI」と「アナログ（VGA）」が交互に切り換わります。

音量を調節する

- 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- 【音量】のボタンを押します。
- 音量を調節します。

画面の明るさ（輝度）を調節する

- 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- 【輝度】のボタンを押します。
- 輝度を調節します。

詳細な設定をする（スタートメニュー）

- 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- 【メニュー】のボタンを押します。
⇒ スタートメニューが開きます。
- 【メインメニュー】を選んで、【決定】のボタンを押します。
メインメニューでは、詳細な設定ができます。

お気に入り機能

本製品には、よく使う設定項目を「お気に入り」として登録する機能があります。
「お気に入り」として登録した設定項目はスタートメニューに表示され、メインメニューを開くことなく呼び出すことができます。
◆お気に入りを登録するには
スタートメニューからメインメニューを開き、登録したい項目で「決定」のボタンを 3 秒間押し続けます。

メニュー操作を無効化する（メニューロック）

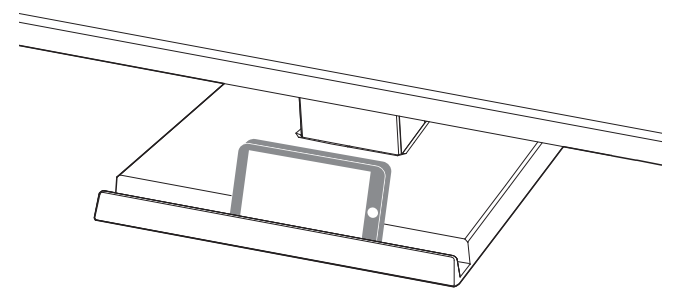
左から2番目のボタンを 3 秒間押し続けます。
解除も同様の操作でできます。

設定については、『詳細ガイド』をご覧ください

https://www.iodata.jp/lib/manual/lcd_242987/

スマートフォンなどを立て掛ける

本製品の台座には、スマートフォンなどを立て掛けると便利なスロットがあります。
どうぞご活用ください。



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしったり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

禁止

指示を守る

警告

本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

本製品は修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかる、隙間から液み込み、発火・感電の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかる、隙間から液み込み、発火・感電の原因になります。

●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
●水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に置かない
●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

添付の電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。

電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

●熱線が当たると、発火・感電・故障の原因になります。

●本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発熱、発火の原因になります。

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
発熱、発火の原因になります。

●接点接続について以下を守る
接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
また接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

使用上の注意

■設置箇所について

高所に設置しないでください。万が一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

■画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能を使う。

■お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能を使う。

■連続使用について

本商品は、24時間連続使用を前提とした商品ではありません。
有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

●直射日光が当たる場所で使用・保管しないでください。変形や変色の原因になります。
●お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
●台座を持って本製品を移動させないでください。
●液晶パネルの周囲を押さたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶パネルが破損する恐れがあります。
●液晶パネル上に減点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

●ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根本までしっかりと差し込んでください。根本まで差し込んでみてもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

●電源コードにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ、押しつけ、加工などしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

●電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

●液晶パネルから漏れた液体（液晶）には触れない
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口に入れたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。

注意

●眼鏡疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、ディスプレイ画面の明るさ、音質およびキーボード面における明るさと風力の明るさの差をなるべく小さくしてください。また、連続作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

●人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

●液晶パネルの表面を傷つけない
画面に力が加わると、破壊や故障、けがの原因となる場合があります。
●前面を先のとがった物で押さない
破壊や故障、けがの原因となる場合があります。
●ディスプレイの角度などを調節時に、指をささないよう気をつける

●電源を入れた状態で、おあけ、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火の原因になります。

